

KPIの概要

指標名	指標の定義
-----	-------

重点目標1 社会資本の戦略的な維持管理・更新を行う

1-1 メンテナンスサイクルの構築による安全・安心の確保とトータルコストの縮減・平準化の両立

1 個別施設ごとの長寿命化計画(個別施設計画)の策定率	(対象施設と定義は事業分野ごとに設定)
-----------------------------	---------------------

1-2 メンテナンス技術の向上とメンテナンス産業の競争力の強化

2 現場実証により評価された新技術数	現場実証により評価が実施された新技術の数
--------------------	----------------------

重点目標2 災害特性や地域の脆弱性に応じて災害等のリスクを低減する

2-1 切迫する巨大地震・津波や大規模噴火に対するリスクの低減

3 公共土木施設等の耐震化率等	
①緊急輸送道路上の橋梁の耐震化率	【分子】緊急輸送道路上に存在する橋梁のうち、損傷のおそれがない橋梁数 【分母】緊急輸送道路上に存在する橋梁数
②首都直下地震又は南海トラフ巨大地震で震度6強以上が想定される地域等に存在する主要鉄道路線の耐震化率	【分子】首都直下地震又は南海トラフ地震で震度6強以上が想定される地域等における、片道断面輸送量1日1万人以上の路線の高架橋等の柱等のうち、耐震化が完了した本数 【分母】首都直下地震又は南海トラフ地震で震度6強以上が想定される地域等における、片道断面輸送量1日1万人以上の路線の高架橋等の柱等の本数
③航空輸送上重要な空港のうち地震時に救急・救命、緊急物資輸送拠点としての機能を有する空港から一定範囲に居住する人口	航空輸送上重要な空港のうち、地震時に救急・救命、緊急物資輸送拠点としての機能を有する空港から一定範囲(100km圏内)に居住する人口
④災害時における海上からの緊急物資等の輸送体制がハード・ソフト一体として構築されている港湾(重要港湾以上)の割合	【分子】大規模地震対策施設が港湾計画に位置づけられている港湾(重要港湾以上)のうち、大規模地震対策施設が存在し、かつ港湾BCPが策定されている港湾の数 【分母】大規模地震対策施設が港湾計画に位置づけられている港湾(重要港湾以上)の数
⑤航路標識の耐震補強の整備率	【分子】耐震補強を行った航路標識 【分母】耐震対策を講じる必要があると判定された航路標識

<p>⑥災害時における主要な管渠及び下水処理場の機能確保率</p>	<p>(主要な管渠) 【分子】重要な幹線等のうち、耐震化が行われている延長 【分母】重要な幹線等の延長</p> <p>(下水処理場) 【分子】機能確保が図られている処理場数 【分母】全処理場数</p>
<p>⑦官庁施設の耐震基準を満足する割合</p>	<p>【分子】耐震化実施面積 【分母】耐震化必要面積</p>
<p>(参考指標)住宅・建築物の耐震化率</p>	<p>【分子】住宅:耐震性ありの戸数 多数の者が利用する建築物:耐震性ありの棟数 【分母】住宅:総戸数 多数の者が利用する建築物:総棟数</p>
<p>参1 (参考指標)地震時等に著しく危険な密集市街地の面積</p>	<p>地震時等に著しく危険な密集市街地の面積の総和</p>
<p>4 市街地等の幹線道路の無電柱化率</p>	<p>【分子】市街地等の幹線道路で地中化等により電柱、電線がない上下線別の延長 【分母】市街地等の幹線道路の上下線別の延長</p>
<p>5 南海トラフ巨大地震・首都直下地震等の大規模地震が想定されている地域等における河川堤防・海岸堤防等の整備率(計画高までの整備と耐震化)及び水門・樋門等の耐震化率</p>	<p>(河川堤防の整備率) 【分子】耐震対策等を実施した延長 【分母】南海トラフ巨大地震・首都直下地震等の大規模地震が想定されている地域等で、堤防の崩壊により甚大な被害が想定される区間において、耐震対策等が必要な河川堤防の延長</p> <p>(海岸堤防の整備率) 【分子】対象海岸(分母)の海岸堤防等の延長のうち、計画高さまでの整備と耐震性の確保が完了している延長 【分母】南海トラフ巨大地震・首都直下地震等の大規模地震が想定されている地域等で、耐震対策等により、背後地の重要な保全対象等の防護が完了する海岸における堤防等の延長</p> <p>(水門・樋門等の耐震化率) 【分子】耐震対策を実施した箇所数 【分母】南海トラフ巨大地震・首都直下地震等の大規模地震が想定されている地域等で、治水上重要な水門・樋門等のうち、耐震対策が必要とされた箇所数</p>
<p>6 最大クラスの津波・高潮に対応したハザードマップを作成・公表し、住民の防災意識向上に繋がる訓練(机上訓練、情報伝達訓練等)を実施した市町村の割合</p>	<p>【分子】津波:ハザードマップを作成・公表し、情報伝達訓練等を実施した市町村数 高潮:ハザードマップを作成・公表し、情報伝達訓練等を実施した市町村数 【分母】津波:津波災害警戒区域内に存する市町村数 高潮:高潮浸水想定区域内に存する市町村数</p>

2-2 激甚化する気象災害に対するリスクの低減

7	人口・資産集積地区等における河川整備計画目標相当の洪水に対する河川の整備率及び下水道による都市浸水対策達成率	(河川の整備率) 【分子】整備計画目標相当の洪水を流下させることのできる河川の延長 【分母】人口・資産集積地区等を流下する河川の延長 (下水道による都市浸水対策達成率) 【分子】浸水対策を実施すべき区域のうち、5年に1回程度発生する規模の降雨に対応した下水道整備が完了した面積 【分母】市街地で過去に浸水被害が発生した地区など、浸水対策を実施すべき面積
8	最大クラスの洪水・内水に対応したハザードマップを作成・公表し、住民の防災意識向上に繋がる訓練(机上訓練、情報伝達訓練等)を実施した市町村の割合	(洪水) 【分子】ハザードマップを作成・公表し、情報伝達訓練等を実施した市町村数 【分母】想定最大規模の洪水に対応した浸水想定区域図内に含まれる市町村数 (内水) 【分子】想定最大規模降雨を対象降雨とした内水ハザードマップを作成・公表し、住民の防災意識向上に繋がる訓練(机上訓練、情報伝達訓練等)を実施した市区の数 【分母】内水により相当な損害を生ずるおそれがあるものとして、水防法に基づく指定が想定される下水道が存する市区の数
9	最大クラスの洪水等に対応した避難確保・浸水防止措置を講じた地下街等の数	最大クラスの洪水、内水、高潮の浸水想定区域内にあり、市町村が浸水のおそれがあるものとして地域防災計画に位置づけた不特定・多数の者が利用する地下街等のうち、避難確保・浸水防止計画の作成等の措置を講じた地下街等の数
10	要配慮者利用施設、防災拠点を保全し、人命を守る土砂災害対策実施率	【分子】対策実施数 【分母】要配慮者利用施設、防災拠点が立地する地域等にかかる土石流危険渓流等の数
11	土砂災害警戒区域等に関する基礎調査結果の公表数	土砂災害警戒区域等に係る基礎調査が完了した区域の結果公表数

2-3 災害発生時のリスクの低減のための危機管理対策の強化

12	TEC-FORCEと連携し訓練を実施した都道府県数	TEC-FORCEと連携し訓練を実施した都道府県数
13	国管理河川におけるタイムラインの策定数	国管理区間沿川の市町村の避難勧告の発令等に着目したタイムラインの策定数
14	国際戦略港湾・国際拠点港湾・重要港湾における港湾の事業継続計画(港湾BCP)が策定されている港湾の割合	【分子】重要港湾以上の港湾のうち、港湾の事業継続計画(港湾BCP)が策定されている港湾の数 【分母】重要港湾以上の港湾の数

2-4 陸・海・空の交通安全の確保

15	信号機の改良等による死傷事故の抑止件数	平成32年度末までに実施した信号機の集中制御化等の信号機の改良や、信号灯器のLED化等により抑止される死傷事故件数
----	---------------------	---

16 一日当たりの平均的な利用者数3,000人以上の鉄軌道駅におけるホームドアの整備率	【分子】 一日当たりの平均的な利用者数3,000人以上の鉄軌道駅におけるホームドアの整備駅数 【分母】一日当たりの平均的な利用者数3,000人以上の鉄軌道駅数
---	---

重点目標3 人口減少・高齢化等に対応した持続可能な地域社会を形成する

3-1 地域生活サービスの維持・向上を図るコンパクトシティの形成等

17 立地適正化計画を作成する市町村数	立地適正化計画を作成する市町村数
18 公共交通の利便性の高いエリアに居住している人口割合	人口減少・高齢社会において、自動車に過度に依存することなく移動できる環境を創出するため、都市交通施策や土地利用誘導、面的な市街地整備等のまちづくりにより、基幹的な公共交通の駅、停留所等から一定の圏域内に居住している人口を増加させる。 【分子】公共交通の利便性の高いエリアに居住している人口 【分母】圏域内人口 ※公共交通の利便性の高いエリアは、以下の圏域に含まれるエリア ・鉄道駅勢圏：オフピーク時に、片道運行間隔20分以下の駅を中心とする半径1km圏内 ・路面電車・新交通システム駅勢圏：オフピーク時に、片道運行間隔20分以下の駅・電停を中心とする半径500m圏内 ・バス路線沿線圏：オフピーク時に、片道運行間隔15分以下のバス路線から沿線300m圏内
19 道路による都市間速達性確保率	【分子】 都市間連絡速度60km/h以上の主要都市等を結ぶ都市間リンク数 【分母】 主要都市等を結ぶ都市間リンク数の総数 (※主要都市等：都道府県庁所在地、人口10万人以上の都市その他の生活圏中心都市等)
参2 (参考指標)高齢者施設、障害者施設、子育て支援施設等を併設している100戸以上の規模の公的賃貸住宅団地の割合	【分子】 管理戸数が100戸以上の公的賃貸住宅(公営住宅、UR住宅、公社住宅等)の団地のうち、高齢者施設、障害者施設、子育て支援施設等の併設がある団地数 【分母】 管理戸数が100戸以上の公的賃貸住宅(公営住宅、UR住宅、公社住宅等)の団地数

3-2 安心して生活・移動できる空間の確保(バリアフリー化の推進)

20 公共施設等のバリアフリー化率	
①全ての一定の旅客施設の1日当たり平均利用者数に占める段差解消された一定の旅客施設の1日当たり平均利用者数の割合	【分子】 段差解消された一定の旅客施設の1日当たり平均利用者数 【分母】 全ての一定の旅客施設の1日当たり平均利用者数
(再掲)一日当たりの平均的な利用者数3,000人以上の鉄軌道駅におけるホームドアの整備率	【分子】 一日当たりの平均的な利用者数3,000人以上の鉄軌道駅におけるホームドアの整備駅数 【分母】一日当たりの平均的な利用者数3,000人以上の鉄軌道駅数

<p>②都市公園における園路及び広場、駐車場、便所のバリアフリー化率</p>	<p>【分子】 バリアフリー法に規定する特定公園施設である園路及び広場、駐車場、便所が都市公園移動等円滑化基準に適合した都市公園の数</p> <p>【分母】 バリアフリー法に規定する特定公園施設である園路及び広場、駐車場、便所の設置された都市公園の数</p>
<p>③バリアフリー化された特定路外駐車場の割合</p>	<p>【分子】 バリアフリー化された特定路外駐車場の箇所数</p> <p>【分母】 特定路外駐車場の箇所数</p>
<p>④特定道路におけるバリアフリー化率</p>	<p>【分子】 「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」に規定する特定道路の内、「道路移動等円滑化基準」を満たす道路延長</p> <p>【分母】 「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」に規定する特定道路延長</p>
<p>⑤主要な生活関連経路における信号機等のバリアフリー化率</p>	<p>【分子】 「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」に基づく基本構想において設定されている重点整備地区内の主要な生活関連経路を構成する道路において、当該経路上に存在する道路横断箇所のうち、信号機、道路標識等がバリアフリー化された道路横断箇所数</p> <p>【分母】 「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」に基づく基本構想において設定されている重点整備地区内の主要な生活関連経路を構成する道路において、当該経路上に存在する道路横断箇所数</p>
<p>(参考)不特定多数の者等が利用する一定の建築物のバリアフリー化率</p>	<p>【分子】 建築物移動等円滑化基準に適合する床面積 2,000 m²以上の特別特定建築物の総ストック数</p> <p>【分母】 床面積 2,000 m²以上の特別特定建築物の総ストック数</p>

3-3 美しい景観・良好な環境の形成と健全な水循環の維持又は回復

<p>21 景観計画に基づき取組を進める地域の数</p>	<p>景観行政団体数のうち、景観計画を策定し、景観形成へ取り組んでいる自治体(都道府県を除く)</p>
<p>22 都市域における水と緑の公的空間確保量</p>	<p>【分子】 都市域の永続的自然環境面積※(㎡) ※都市における緑地・水面等の中でも、都市公園をはじめとした公共公益施設としての緑地、特別緑地保全地区等に指定されている緑地など、法律等に基づく規制によって永続性が担保されている土地の面積</p> <p>【分母】 都市計画区域人口(人)</p>

23	汚水処理人口普及率	【分子】 汚水処理施設(下水道、集落排水施設、浄化槽等)が普及している人口 【分母】 総人口
----	-----------	---

3-4 地球温暖化対策等の推進

24	都市緑化等による温室効果ガス吸収量	京都議定書に基づく報告の対象となっている都市公園、道路緑地、港湾緑地、下水道処理施設外構緑地、緑化施設整備計画認定緑地、河川・砂防緑地、公的賃貸住宅地内緑地、官庁施設外構緑地に関する統計データを合計して算出
25	下水汚泥エネルギー化率	【分子】 下水汚泥の有機物量のうち、エネルギー利用された量 【分母】 下水汚泥の有機物量

重点目標4 民間投資を誘発し、経済成長を支える基盤を強化する

4-1 大都市圏の国際競争力の強化

26	特定都市再生緊急整備地域における国際競争力強化に資する都市開発事業の事業完了数	特定都市再生緊急整備地域における整備計画で、国際競争力強化に資する都市開発事業の事業完了数
27	三大都市圏環状道路整備率	【分子】三大都市圏における環状道路の開通延長 【分母】三大都市圏における環状道路の計画延長
28	首都圏空港の国際線就航都市数	各年8月時点で、旅客便の直行便が就航している都市の数
29	国際コンテナ戦略港湾へ寄港する基幹航路の便数	国際コンテナ戦略港湾へ寄港する基幹航路の便数

4-2 地方圏の産業・観光投資を誘発する都市・地域づくりの推進

19	(19再掲)道路による都市間速達性確保率	【分子】 都市間連絡速度(都市間の最短道路距離を最短所要時間で除したもの)60km/hが確保されているリンク数 【分母】 主要都市等を結ぶ都市間リンク数
30	海上貨物輸送コスト低減効果 (対平成25年度総輸送コスト)	【分子】各港湾において整備している物流ターミナル等の供用による各年度の輸送コスト削減便益の合計 【分母】平成25年度の海上貨物総輸送コスト
31	クルーズ船で入国する外国人旅客数	我が国にクルーズ船で入国する外国人旅客数

4-3 我が国の優れたインフラシステムの海外展開

32	我が国企業のインフラシステム関連海外受注高	「経協インフラ戦略会議」における目標に基づく、わが国企業の海外受注額
----	-----------------------	------------------------------------